

# ニユーズ専修

専修大学ホームページ

https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行  
発行所  
専修大学広報課  
〒101-8425  
東京都千代田区  
神田神保町3-8  
☎03-3265-5819(直)

## 主なニュース

- 川島記念賞受賞者／大学院・法科大学院総代……………③
- 夢を広げて 学内外で活躍した4年次生……………④
- ウクライナ避難民の日本語学習サポート……………⑤
- 定年退職 教授11人が教壇に別れ……………⑥
- 石巻専修大学 学位記授与式を挙……………⑦

## 2022年度卒業式・学位記授与式

2022年度の卒業式・学位記授与式が3月22日、東京都千代田区の日本武道館で、午前十後の二部制で行われた。学部(一部・二部)卒業生、大学院修了生、法科大学院修了生、計約4000人が満開の桜の下、新たなステージへ旅立った。



満開の桜の下、笑顔で日本武道館を後にする卒業生たち

# 未来への一步 満開の門出

「困難に屈しない心が培われた」と大学生活を振り返った小城さん



式では佐々木重人学長が各学部総代に学位記を授与。優れた成績を収めた学生に与えられる川島記念賞では延べ50人が表彰された。

佐々木学長は式辞で「苦しかったコロナ危機を乗り越えた自分自身を肯定し、本学で学んだことにプライドを持って、堂々と楽しく人生を歩んでほしい」と饒の言葉を述べた。

祝辞で松木健一理事長は「コロナ禍でも奮闘した学生の門出を祝い、日高義博総長は専修人としてのこれからの活躍に期待を寄せた。

午前の部(経済・法・経営・大学院経済学研究科・同法学研究科・同経営学研究科・法科大学院)で総代謝辞を述べた小城まどかさん(経営)は「コロナ禍の学生生活を振り返り「先が見えない不安の



「互いを尊重し、支えあえる社会を築いていきたい」と誓った薬科さん



同窓生にメッセージを送った森重さん(左)と菊地さん

中、努力を続けたことで、困難に屈しない心が培われた。コロナ禍という前例のない道を進んできた私たちだからこそ、新しい時代を生きる力や可能性を信じて、未来への一步を踏み出す」と語った。

午後の部(商・文・ネット情報・人間科学・大学院文学研究科・同商学研究科)の総代謝辞は薬科佳奈さん(人間科学)。「専修大学での学びは何物にも代えがたい大切な時間だった」とし、「不確実な未来でも、周囲と手を取り合うことで、前に進んでいけると信じている。互いを尊重しながら支えあえる社会を築いていきたい」と誓った。

また午前の部では、川島記念体育賞総代の森重航さん(経営・スピードスケート部)と、同賞受賞の菊地吏玖さん(経営・野球部)がステーションに上がり、「コロナ禍で苦勞した経験は、今後社会に出て生きていくうえで役に立つ」(森重さん)、「最後に味方をしてくれるのは自分自身。自分を信じ、やり続けることが大事だ」(菊地さん)と同窓生に力強いメッセージを送った。

式は4年ぶりにご家族も参列して開催された。学位記を受け取った卒業生・修了生は、うららかな春の陽を浴び、千鳥ヶ淵の桜を満喫しながら、友や恩師との別れを惜しんでいた。

(二面に式辞・祝辞要旨)

